

全国500人のカメラ女子にきいた カメラにまつわる最新アンケート

『ハイブリッドカメラ女子』が急増中！

スマホとカメラを使いこなす、カメラ女子の最新事情とは！？

「フォトイノベーション」をキーワードに写真・映像事業を展開する株式会社アスカネット（代表取締役社長 兼 CEO：福田 幸雄、本社所在地：広島市安佐南区）は、「カメラ女子」に関するアンケート調査をカメラが好きな全国の20代～60代の女性500名に行いましたので、調査集計結果を発表いたします。

【調査背景】

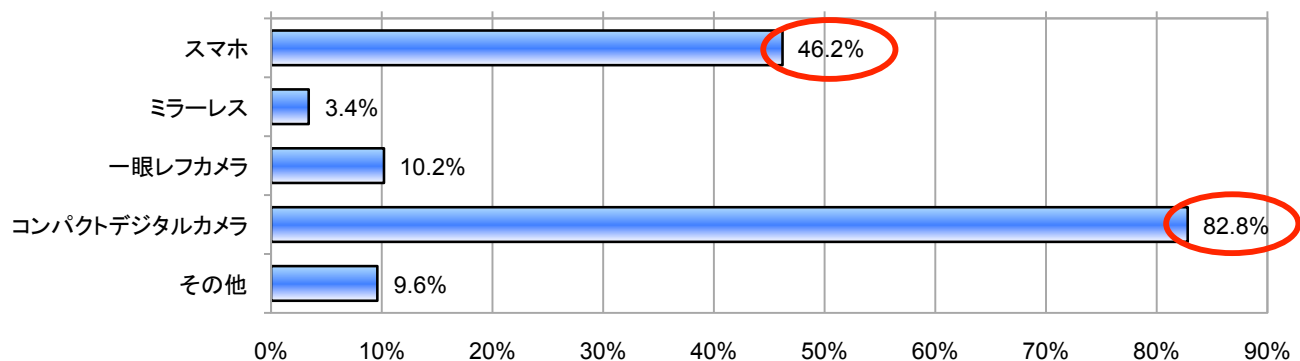
数年前までは男性の趣味として語られることの多かったカメラですが、女性たちのあいだで大ブームを巻き起こし『カメラ女子』という言葉が誕生しました。また女性たちはスマートフォンの普及により日常的にカメラアプリを利用しソーシャルメディアで写真を頻繁に投稿しています。そのような現代の女性たちのカメラ／写真への意識・活用方法を調査しました。

【調査概要】

集計期間：2013年2月12日（火）～2013年2月15日（金）／
調査方法：インターネット集計による／調査対象：20歳～69歳の女性／調査人数：全国500名

スマホ女子、デジカメ女子はもう古い！『ハイブリッドカメラ女子』誕生！

あなたは普段何をを使って写真を撮りますか。あてはまるものを全てお答えください。



カメラ女子の約半数が、カメラを使い分ける『ハイブリッドカメラ女子』

『スマホ女子』、『デジカメ女子』にとどまらず、最近のカメラ女子は『ハイブリッドカメラ女子』に進化したようです。調査の結果、半数以上のカメラ女子が、**スマホとデジタルカメラの両方を好んで使用する『ハイブリッドカメラ女子』**であることが判明しました。

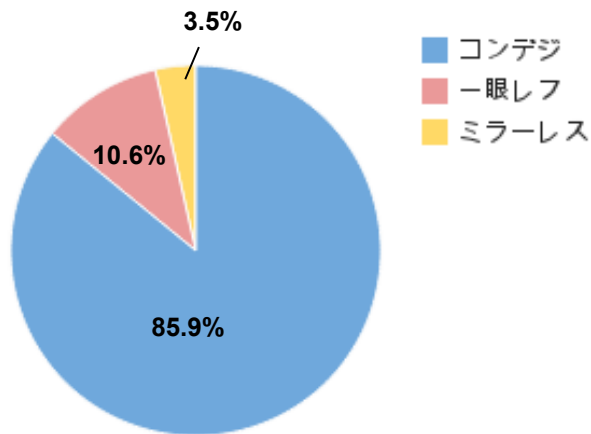
30代以上ではコンデジが優勢ですが、20代部門ではスマホ（81%）がコンデジ（71%）を上回りました。スマホもデジカメも使いこなすトレンドは、若年層カメラ女子に顕著にみられます。

Press Release

株式会社アスカネット広報事務局
03-6427-1627



どの種類のカメラを好んで利用していますか？ (N=482)



「一眼レフ」より「コンデジ」！ かけるお金もハイブリッド？

スマホとカメラの両方を使いこなす『ハイブリッドカメラ女子』たちが、どんなカメラを利用しているのかを調査したところ、**85.9%という圧倒的な支持をコンパクトデジタルカメラが集めていることが判明**しました。一眼レフやミラーレスは憧れではあるものの、身近でお手軽なコンデジを愛用するのが『ハイブリッドカメラ女子』たちの特徴であるようです。

こんなに違った！ ハイブリッドカメラ女子のカメラ使い分け術！

スマホで撮るもの



1位	食べ物	149票
2位	子ども	95票
3位	花	80票
3位	田舎の風景	80票

カメラで撮るもの (スマホやガラケー以外)



1位	田舎の風景	32票
2位	花	31票
3位	空	27票
3位	山	27票
3位	都会の街並み	27票
3位	子ども	27票

ハイブリッドカメラ女子の新常識 「スマホ＝食べ物」「カメラ＝自然、風景」

ハイブリッドカメラ女子たちは、どのようにスマホとカメラ（コンパクトデジタルカメラ、一眼レフ、ミラーレス）を使い分けているのでしょうか？

それぞれで頻繁に撮影するものを調査した結果、**スマホで圧倒的な票数を獲得したのは『食べ物』**となりました。いつでもどこでも気軽に記録を残すことができる『手軽さのスマホ』と、**自然や風景をアートとして上質な記録を残すための『質のカメラ』**との使い分けをするのが、ハイブリッドカメラ女子の特徴であるようです。

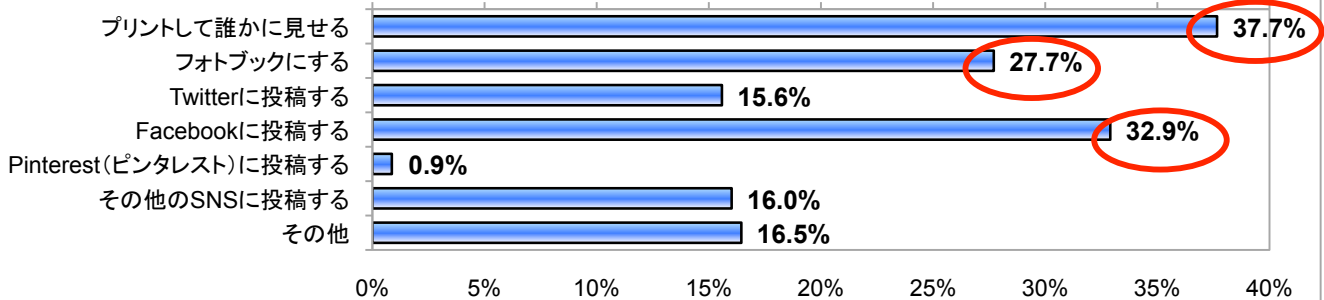
Press Release

株式会社アスカネット広報事務局
03-6427-1627

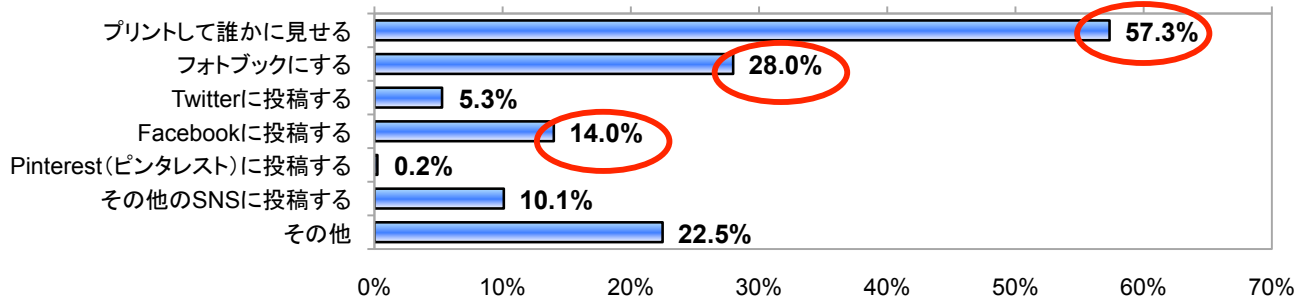


撮った写真はどしてる？プリントアウト？シェア？それとも 永久冬眠！？

スマホで撮った写真をどのような用途で使いますか。



カメラで撮った写真をどのような用途で使いますか。



スマホでもリアルにする！「プリント」「フォトブック」利用者が多い

スマホとカメラ、それぞれで撮った写真をどうしているのか調査したところ、一位はどちらも「プリントアウトして誰かにみせる」でした。手軽さが特徴のスマホですが、ハイカメラ女子たちは「プリントアウトする（37.7%）」や「フォトブックにする（27.7%）」を選ぶ人が多い結果となっています。カメラ部門では、すべての年代で半数以上が「プリントアウトする」と回答しており、**スマホ、カメラのどちらでも、プリントアウトされた『手に取ることのできる写真』がハイブリッドカメラ女子たちに支持されているようです。**

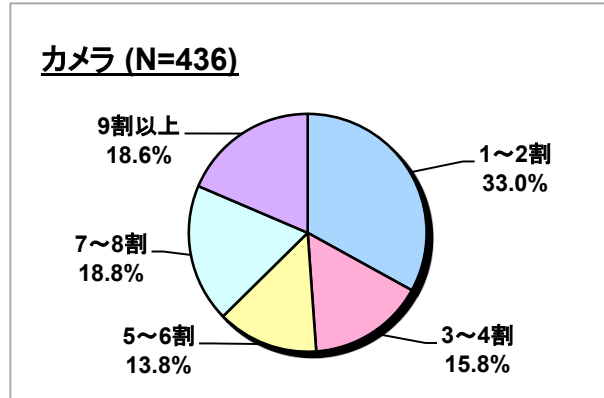
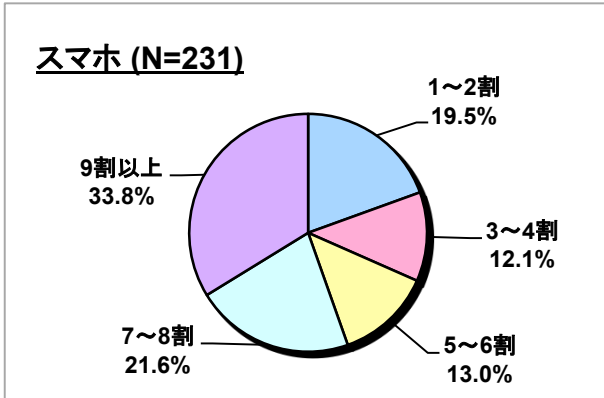
撮った写真の9割以上はスマホの中で永久冬眠！

撮った写真を活用している人は少数派であることが調査の結果わかりました。スマホ部門では、**33.8%の人が9割以上の写真を撮ったまま放置していることが判明。**「撮った写真の半分（5割以上）は放置している」と答えた人は**68.4%**にのぼりました。カメラ部門でも、**51.2%の人が半数の写真をカメラのなかに残している**ということです。プリントアウトもシェアもされていない写真は、予想以上にたくさんありそうです。

※ グラフは次ページをご参照ください。

Press Release

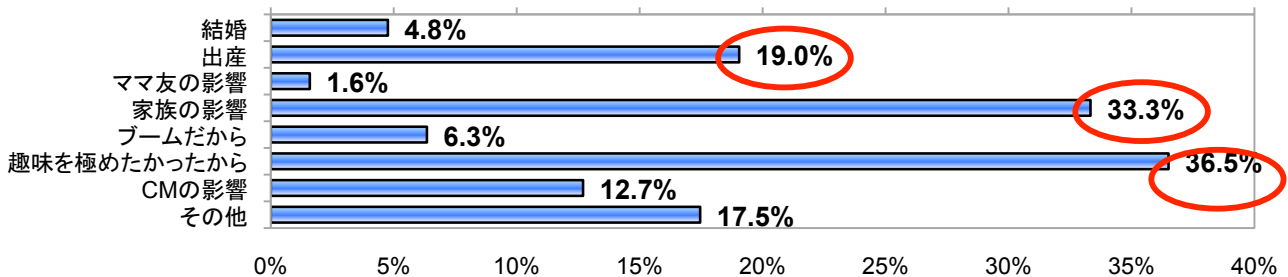
株式会社アスカネット広報事務局
03-6427-1627



※ グラフ：「アウトプット（プリントアウト、シェア等）をされずに眠っている写真の割合」

カメラ女子たちの素顔は、『職人肌』で『アットホーム』！？

カメラに興味を持ったキッカケを教えてください。あてはまるものを全てお答えください。
(お答えはいくつでも)



ハイブリッド化するカメラ女子たちが『興味をもったキッカケ』として多く挙げていたのが、「趣味を極めたかったから」と「家族の影響」。もともと趣味だったカメラを極めたいという『職人肌』な一面と、家族の誰かに影響されて興味をもつという『アットホーム』な一面がうかがえます。3位の「出産」も、人生のなかの大切な出来事をきっかけに、愛するわが子の姿を記録したいという、温かい理由でした。

【株式会社 アスカネット 概要】

会社名：株式会社 アスカネット

代表取締役社長 兼 CEO：福田 幸雄

資本金：490,300千円

本社所在地：広島市安佐南区祇園3-28-14

事業内容：メモリアルデザインサービス事業（葬儀葬祭事業）、

パーソナルパブリッシングサービス事業（インターネット写真

集事業）、エアリアルイメージング事業（空中結像事業）

<本件に関する報道関係者からの問合せ先>

株式会社 アスカネット 広報事務局

担当者：大川・福島

TEL：03-6427-1627 FAX：03-6730-9713